

広報 こおり

7

Jul. 2021
vol. 619



献上桃の郷。
桑折町
こおりまち

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、テレワークやオンライン会議といったICT活用が急速に進展しています。学校教育の現場でも、情報社会に対応する力を育成するとともに、多様な子どもたちを一人も取り残すことなく、個性に合わせた学びを実現させるためのICT教育が求められています。

町では、県内他市町村に先駆け、平成22年度に町内小・中学校の各教室へ電子黒板を設置。令和2年度には、校内高速大容量通信

ネットワークを整備し、児童生徒へ一人一台タブレットを配布しました。こうして、現在電子黒板とタブレットを活用した新たな学びが展開されています。

今、子どもたちの「生きる力」を育むという目標のもと、「何を学ぶか」だけでなく、「何ができるようになるか」や「どのように学ぶか」という視点に立った教育が必要とされています。「どのように学ぶか」の一つがICT教育で、児童・生徒の「情報活用能力」の向上が期待されます。

国の「GIGAスクール構想」に基づき、今年4月から、町内の小・中学校で「一人一台タブレット」を活用したICT教育が本格的にスタートしました。日常生活のあるゆる場面でICT化が進み、情報社会に対応する力が求められる今、町のICT教育の現状と未来について紹介します。

ICTで変わる 学びの未来



どんな風に授業が変わったの？

子どもたちに3つのポイントを聞きました。

01 写真やペイント機能で、学習の成果を楽しく記録しています

タブレットのカメラ機能を使って、植物の生育の様子を写真に撮って記録したり、ペイント機能で絵や文字を描いて自分の意見を発表したりしています。さまざまな機能があって、授業がさらに楽しくなりました。



伊達崎小2年
まおみ
蓬田 真央帆さん

02 授業の様子を動画で撮影して、復習に役立っています

体育のマット運動の授業で、自分の動きを動画で撮影し、フォームやくせを確認しています。客観的に自分の動きを把握できるので、正しい例と比較しながら、動きを改善できるようになりました。



睦合小4年
れん
佐藤 蓮さん

03 インターネットにつないで、さらに多くの知識を得ています

インターネットで専用ウェブサイトを開き、関連映像を見たり、計算問題をダウンロードしたりなど、教科書を越えた学習を展開しています。より多く知識を得ることができ、授業への理解も深まります。



半田醸芳小6年
しょう
宮崎 翔さん

タブレットを使って、ひらがなの書き方を練習する醸芳小学校1年生。正しい書き順の映像やひらがなの音声流れ、何度も指で繰り返しなぞって覚える反復練習もできます。

「分かる」が面白い！ 学びの楽しさ再発見

町内小・中学校の各教室で、タブレットや電子黒板を使った新たな教育が行われています。ICT教育が導入された今、授業風景はどのように変わったのでしょうか。視察研修会が行われた醸芳小学校の授業の様子を紹介します。ICT教育の良さは何か、子どもたちや先生に聞きました。

新たな学びの形

6月3日、ICTを活用した授業の視察研修会が行われた醸芳小学校では、子どもたちが一人一台タブレットを使い、授業を受けていました。

この日、算数の授業で、分数について学んでいた6年2組。「それでは、みんなの解答を見てみましょう」という教員の声掛けに合わせて、児童一人一人のタブレットにクラス全員の解答が映し出されました。答えを導き出すまでの詳しい計算式が画面にずらりと並びます。タブレットの機能を活用して、自分のノートに書いたものをデータ化し、瞬時にクラス全員へ転送。教員に指名された児童が黒板に答案を書いて発表するよりも、限られた時間でより多くの人の意見を聞くことができます。

社会の授業で、自然災害に備える家づくりについて学んでいた5年1組では、教科書に載っているQRコードをタブレットで読み込み、リンク先のウェブサイトにて関連動画を視聴。映



- 1_ クラス全員の解答をデータで集約
- 2_ タブレットに書き込みながら問題の解き方を教え合う
- 3_ タブレットで児童の進捗状況を確認し、一人一人に合った指導を行う
- 4_ インターネットにつなぎ、学習の幅を広げる
- 5_ 授業後や下校時に忘れずに充電

使い方を習得しようと、基本的な操作方法を学んでいました。カメラ機能を使って、友達の顔写真を撮り、画像データを教員に提出する練習です。席を立って、友達と互いに写真を撮り合い、「見て見て、上手く撮れた」と喜びながらタブレットに触れていました。

創造性を育み、未来を創る

現代を生きる子どもたちにとって、電子黒板やタブレットなどのICT機器は、鉛筆やノートと並ぶマストアイテムです。職場や家庭など、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常となる今、社会を生き抜く力を育む場所である学校でも、ICT機器を活用し、子どもたちの可能性を広げていかなければなりません。

町でも、ICTを取り入れた授業を通して、「桑折町の15歳のめざす姿（高い志を持って、自分の将来を切り拓いていこうとしている15歳）」の一層の実現を目指し、将来を見据えた新たな学びを推進していきます。



左_電子黒板でウェブサイトを開覧 右_計算の考え方をタブレットで共有

Interview



醸芳中学校3年
横山 穂乃花さん

紙のノートとICT機器での学習を両立させたい

4月から、さまざまな教科でタブレットを取り入れた授業が始まりました。特に、理科の授業でタブレットを使うことが多く、実験の様子を動画に撮って記録したり、図形機能を活用して化学反応について学んだりしています。

班分け学習でも、今まではホワイトボードを使ってグループ内の意見を発表していましたが、タブレットのおかげで、図形を挿入したり色付けしたりしながら、より分

かりやすく意見をまとめて発表できるようになりました。

タブレットを使うことで便利になる一方、国語や英語の授業で、漢字や英単語を打つと予測変換で正しい文字が出てきてしまうのが気になります。文字はノートに何度も書かないと覚えられない面もあるので、これまでのノートに書き込む学習とタブレットを活用した学習をうまく両立させていきたいです。

Interview



醸芳中学校2年担任
飛澤 健敬さん

タブレットも便利な文房具のひとつ

生徒が既にICT機器に慣れていることもあり、スムーズにタブレットを授業に取り入れることができました。担当の数学では、班ごとに与えたタブレットに問題を送り、グループで知恵を出し合って課題に挑戦するといった授業も行ってます。生徒からは「画面に直接答えを書き込めて良い」「授業に参加しやすい」などの声があります。教員としても、一人一人の学習の進捗状況を常に把握できるため、より生徒に寄

り添って指導できるようになりました。6月からは、タブレットを家に持ち帰り、徐々に家庭学習に生かすことも検討しています。学校での学習が全て1台の端末に集約されているので、家庭での振り返り学習に大いに役立てられるのではないかと期待しています。今やタブレットも便利な文房具のひとつです。さらに活用の幅を広げて、社会に出た時に役立つ術を教えていけたらと思っています。

町のシンボル半田山のふもとに佇む、史跡桑折西山城。
豊かな自然に囲まれ、土塁や空堀などの遺構（写真中央）
が良好な状態で見ることができる（4月15日撮影）



大きく動いた意味のある出来事であり、そこに魅力を感じます。

ここ数年で城跡周辺が整備され、町なかにも桑折西山城跡がはっきりと見えるようになりました。眺望や足場も良くなり、「行ってみよう」と思われる場所になったと思います。観光客にも分かりやすいように、駅のホームに案内板があっても良いかもしれません。

いよいよ今年は、全国の歴史ファンが集まる「全国山城サミット」が開催されます。町民の中で「桑折町には何もない」と口にする人もいますが、これを機に、町に大切な遺産があることを実感し、町民の自信につながればいいなと思います。町内には、桑折西山城や旧伊達郡役所など、全国的に見ても価値のある遺産が多く残っています。単なるイベントだけで終わらず、その後、町の遺産を活かして、歴史資料館などの施設を作ろうという動きが出たり、これからの大切に保存していこうと思う人が一人でも増えたりすることを期待しています。

全国山城サミット桑折大会へ――

伊達氏発祥の地 | vol.1 | 桑折西山城の魅力

伊達氏全盛期の居城として、国の史跡にも指定される「桑折西山城」。いよいよ今年の秋、この地を舞台に「全国山城サミット桑折大会」が開催されます。イベント開催まで、桑折西山城の魅力を紹介します。今回は城を巡る歴史と整備の経過を学びましょう。

魅力あふれる歴史の舞台

山中に広がる、広大な史跡「桑折西山城」。1532年（天文元年）ごろ、「独眼竜」として知られる伊達政宗の曾祖父、陸奥国守護・伊達植宗（14代）が築いた山城です。1548年（天文17年）に嫡男の伊達晴宗が山形県米沢に移るまで、東北地方最大の戦国大名伊達氏の本拠地でした。

城は、大きく本丸・二ノ丸を中心とした部分と、中館・西館を中心とする部分に分かれます。発掘調査の結果、本丸には伊達植宗の政治の場となったと見られる建物跡など、伊達氏本拠時の遺構が残されており、中館・西館は、戦国時代末期に再び大改修されていることが分かっています。

この地で、伊達植宗は、戦国家法「塵芥集」の制定や周辺大名との「養子縁組・政略結婚」などの政策を行いました。また、越後国守護・上杉定実より贈られた伊達氏家紋「竹に雀」の元となる家紋を拝領したのも、この城内で起きた出来事である可能性があります。

この他、今の穏やかな町並みからは想像できないような、大きな戦いも起こりました。7年にもわたり、植宗と晴宗の親子軍が南東北を二分した「天文の



町郷土史研究会 副会長

齊藤 純雄さん

宮城県出身。桑折町に住んで約50年。桑折町郷土史研究会副会長、桑折町文化財保護審議会委員を務める。民報新聞「ふくしま人」にて、伊達植宗を執筆（5月8日から計5回）

乱」です。合戦に勝った晴宗が本拠を米沢に移し、桑折西山城は廃城に。しかし、城の一部は後に改修され、伊達政宗が豊臣秀吉との決戦に備えて築いたとも考えられています。

さまざまな歴史的な出来事の舞台となった、桑折西山城。町郷土史研究会副会長の齊藤純雄さんに、桑折西山城の魅力と今後期待することを聞きました。

歴史遺産の宝庫

かつて伊達氏は、隣の旧梁川町を拠点にしていた一族でしたが、陸奥国守護就任を機に桑折町へ移り、桑折西山城を築きました。伊達氏の歴史の中で見ると、桑折西山城が伊達氏の本拠であったのは、17年間と短い期間でしたが、伊達氏の歴史が大

\\ いよいよ今秋開催 \\

全国山城サミット
桑折大会

年に1度の祭典「山城サミット」が、今年は桑折町で開催されます。楽しく歴史を学びましょう。

●日時
10/30^土、31^日

●場所
桑折西山城跡、ふれあい公園
「ピーチウィング」ほか

1 day

- 桑折西山城跡見学会
- 伊達氏発祥の地バスツアー

2 day

- 歴史トークショー
- 桑折西山城跡見学会

落語家 師匠
春風亭 昇太しょうたさん



城郭考古学者
奈良大学教授

千田 嘉博よしひろさん



両日開催

- 武将隊の演武
- 戦国体験コーナー
- 桑折西山城跡ライトアップ
- スタンプラリー など



詳しくは特設サイトへ。詳細決定後、
広報紙でもお知らせしていきます。

今よみがえる
桑折西山城の歩み

復元までの道のり

約490年の時を経て、なぜ桑折
西山城は再注目を浴びることになっ
たのでしょうか。これまでの整備の
経過を振り返ってみましょう。

桑折西山城跡の整備計画は、平成2年、国から史跡（城跡）に指定されたことにより、大きく動き出しました。町は、平成10年度に「史跡桑折西山城跡保存管理計画」を策定し、大半が民有地であった史跡指定地を、平成14年度から平成17年度まで4年かけて公有化を行いました。さらに、平成18年度に史跡全域の試掘調査の結果をもとに、「史跡桑折西山城跡整備計画」を策定し、7年かけて発掘調査を実施。その結果、本丸や西館などからさまざまな遺物や遺構を発掘し、城が伊達氏にとって重要な居城であったことが改めて判明しました。その後、平成27年度

に「史跡桑折西山城跡整備実施計画」を策定。平成28年度から5年計画で、建物跡や堀、土塁などの平面復元をはじめ、盛土復元や樹木伐採、遊歩道整備、見学動線確保を行いました。

そして、全国山城サミット開催に向けて、令和元年に「桑折西山城復元祭」を開催。中秋の名月に合わせて本丸をライトアップし、夜景を眺めながら、戦国時代さながらの素焼きの土器（かわらけ）で酒を酌み交わし、当時の宴の雰囲気を楽しむ。昨年は「桑折西山城ライブ2020」を開催。芸能界きつての歴史通とも言われる俳優の高橋英樹さんと城郭研究の第一人者である奈良大学教授の千田嘉博先生を講師に迎えた「歴史トークショー」や、戦国時代を体感できる甲冑体験、刀や万華鏡などを作るワークショップを行い、子どもから大人まで楽しく歴史を学びました。

桑折の魅力あふれる大会に

これらの長期にわたる整備の集大成として行われる、「第28回全国山城サミット桑折大会」。全国から注目が集まる今大会も、桑折ならではの見所が多くあります。毎年大人気の千田嘉博先生と落語家の春風亭昇太師匠による豪華な「歴史トークショー」は必見。また、迫力満点の伊達武将隊の演武や同時にタイムスリップしたような「戦国体験コーナー」「桑折戦国市・楽市楽座」など、魅力ある企画で来場者を迎えます。



▲まるで天空で開催されているかのような絶景を舞台にした
歴史トークショー（令和元年「桑折西山城復元祭」より）

令和	平成	昭和
元	2	60
2	10	「西山城跡詳細分布調査」開始
30	18	国の史跡に指定
29	20	・城や伊達氏に関わる調査が進み、空堀や土塁の表面遺構が良好な状態で残されており、城が伊達氏の居城として使われていたことが明らかであることが解明された。
28	27	「保存管理計画」策定
27	28	「整備実施計画」策定
26	29	「整備事業」実施
25	30	・登城道（大手道）の遊歩道整備、平場の樹木伐採、トイレ撤去
24	31	・本丸の遺構復元整備、遺構保護盛土、樹木伐採
23	32	・中心建物跡・表門跡・裏門跡・柵跡平面表示 ² 、サイン整備、砲台場や中館・西館の盛土工事
22	33	・大手道の整備、中館・西館の部分伐採 ³ 、本丸の周辺伐採工事
21	34	・西館の遺構整備（枅形状虎口の保護、通路整備、サイン設置）
20	35	・伊達五山である観音寺そばの大手口（当時の城への登り口）周辺を登城口として整備 ⁴
19	36	町老人福祉センター「大かや園」内にガイダンス（案内）施設整備 ⁵
18	37	・写真やパネルで桑折西山城に関する情報を解説し、城跡や播磨館跡などからの出土品も展示。





1_ (左から) 安田所長、佐藤副委員長、高橋町長 2_ 町特産の桃「あかつき」は例年より出荷が早い見込み

香り高い上質な桃 28年連続して献上桃に決定

桑折町産の桃「あかつき」が、皇室献上品として、県から指定を受けました。皇室への献上は、平成6年から始まり、今年で28回目。東日本大震災や原発事故、そして、新型コロナウイルス感染拡大後も一度も途切れることなく続いています。

献上桃決定通知交付式が6月21日、役場で行われました。高橋町

長立ち会いのもと、県

北農林事務所の安田宏幸所長からJAふくしま未来の佐藤廣武営農経済副委員長へ、決定通知が交付されました。高橋町長は桃農家や生産関係者らに敬意を表し、「台風やせん孔細菌病、遅霜被害と3つの災害に見舞われる中、今年も指定いただき、生産者の励みになった。今後も町として支援を進めていきたい」と話しました。

福島蚕糸跡地利活用 2事業者と協定締結



▲協定書を手にする（左から）伊藤代表取締役社長、高橋町長、小松理事長

福島蚕糸跡地利活用について、町はスーパーマーケット事業を展開する「株式会社いい」とこども園を運営する「社会福祉法人松葉福祉会」と6月8日、役場で基本協定を締結しました。

約2・2ヘクタールの敷地には、いちいがスーパーやアウトドア施設などを整備。松葉福祉会は、私立の幼保連携型認定こども園を設ける計画となっています。特に、スーパー内には、地元農産物の直売所設置や高齢

賑わい創出の場を 町民の皆さんと

(株)いちい 代表取締役社長
のぶひろ
伊藤 信弘さん



この度ご縁があり、桑折町へ出店できる運びとなったことを大変うれしく思い、また感謝しています。町民の皆さんに満足いただける店舗で、住みやすさをお手伝いするとともに、自然体験による新たな交流の場をご用意します。かつて桑折町の産業の中心であった場所に、これからは皆さんが集い、賑わいあふれる場所に育てていただければ幸いです。自然豊かで歴史ある桑折町の風土を尊重しつつ、新しい取り組みとの調和を図っていきます。

皆さんに愛される こども園運営を

(社福) 松葉福祉会 理事長
よしゆき
小松 良行さん

この度は、私たちの提案を採択いただき、心から御礼申し上げます。歴史と伝統を尊び、かおり（醸芳）高い文化のまち桑折町は、献上桃の郷としても私たち県北に暮らす人々の誇りであり、連帯中枢都市圏を柱に、将来にわたり発展し続けなければならないものと考えています。次世代を担う子どもたちの教育・保育を推進し、みんなに愛される幼保連携型認定こども園として、多様な子育てニーズへ対応できるよう、環境整備に努めていきたいと思っています。

者・子育て世代への移動販売も予定しています。さらに、無料で使用できる学習スペースや各種催しができるパブリックスペースを設けるなど、地域社会に貢献した施設を目指します。

締結式で高橋宣博町長は「住み続けたい町、住みたい町となるように、町の発展につなげたい」とあいさつ。スーパーとアウトドア施設は、令和5年4月の開業を目指し、こども園については、今後内容の協議を進めていく予定です。



施設イメージ図（現時点での構想案です。詳細については、今後の協議の中で決定していきます。）

再エネ導入推進計画に向けて 有識者会議委員へ委嘱状を交付

町では、地域特性に合った再生可能エネルギーの導入の方向性を示す「桑折町再生可能エネルギー導入推進計画」を年内に策定する方針で準備を進めています。これに伴い、6月7日、役場で有識者へ委嘱状を交付しました。任期は令和4

年3月までとなります。

■委員名（敬称略）

小沢喜仁（福島大学特任教授）、鶴巻貴司（福島県）、清松美穂（福島県）、吉田孝（福島県再生可能エネルギー推進センター）、菊池吉浩（地元事業者）、水口盛（商工会）、吉川渉（工場協会）



▶高橋町長から委嘱状を受け取る小沢委員（右）

町公式ポロシャツ今年も大好評 一致団結して町をPR

町では、毎年大人気の町公式ポロシャツを6月8日、9日の2日間です前予約者に向けて販売し、限定200着が完売しました。

ポロシャツは、右腕と左胸に町のロゴマークの刺しゅうがあらわれたデザインで、紺色をはじめ

め、ロゴマークカラーの桃色・黄色・青緑色、スポンサー契約を結ぶ楽天イーグルスにちなんだえんじ色の5色展開。個人だけでなく、会社や地域団体のユニホームとしての注文もあり、さまざまな用途で多くの皆さんに活用いただいています。



▶社員そろって着用し、作業に励む(株)あいはら果樹園の皆さん

長 大宮平吾さんに高齢者叙勲「旭日単光章」 年の功績をたたえて

元桑折町議会議員の大宮平吾さんが、高齢者叙勲（地方自治功労）「旭日単光章」受章の栄に浴され、その伝達式が5月31日、役場で行われました。宇佐見明良県北地方振興局長から勲記と勲章の伝達が行われ、長男の浩道さんが代理で受け取りました。高橋町長と片平秀雄議長があいさつし、功績をたたえました。

大宮さんは、平成7年から平成19年までの12年間町議会議員を務め、福祉厚生常任委員会副委員長を歴任されるなど、地方自治の進展に尽力されました。



▲「偉大な賞をいただき、孫を含め家族一同喜んでいる」と話す大宮さん(右から2番目)



▲「家族と食べるのが楽しみ」と届いたばかりの野菜を手に、笑顔を見せる児童たち

野 リトルオリーブ基金「まごころ直送便」 野菜を食べて、元気に過ごしてね

被災地の子どもたちの支援として町を訪れ、クリスマスプレゼントなどを贈るクリスマス訪問活動をしているリトルオリーブこども基金（山岡守代表理事）から6月1日、児童館と各地区の子どもクラブを利用する児童らへ「まごころ直送便」が贈られました。「コロナ禍で町を訪問できないが、2年前の台風19号や先日の福島県沖地震で被害にあった地域の子どものために元気をつけたい」と、新鮮な岩手県産野菜や米、たまごなどの詰め合わせを1人1箱プレゼント。受け取った親子は「こんなにたくさんもらえてびっくり」と笑顔で話しました。

町 追分長寿会「花植えボランティア活動」 の玄関口に彩りを

追分長寿会による花植えボランティア活動が6月4日、JR桑折駅前で行われました。会員13人が参加し、白いペゴニアや黄色やオレンジのマリーゴールドなど約10種類の花の苗を花壇に植え、駅前を鮮やかに彩りました。

当日はあいにくの雨でしたが、会員らで協力しながら、500本もの苗を植えることができました。

追分長寿会の安藤重男会長は「町の玄関口である駅前が華やかになった。多くの駅利用者に見てもらいたい」と話しました。



▲雨の中、花を植える会員の皆さん。駅前に足を運ぶ際は、ぜひご覧ください



▲「掃除をして道路がきれいになると、心もきれいになる」と笑顔で話す菊田さん(左)

15 桑折ライオンズクラブ 菊田利彦さんに感謝状贈呈 年にわたる清掃奉仕の心をたたえて

約15年間、町の清掃奉仕に取り組んできた菊田利彦さん（西町）に、6月16日、仙台屋で桑折ライオンズクラブから感謝状が贈呈されました。後藤忠郎会長は「菊田さんは、ライオンズクラブが推進する自然環境の整備・保全事業の趣旨を理解し、地域の環境問題に向けて積極的な姿勢で実践されている」とたたえ、菊田さんは「商売をしている身として、日ごろお世話になっている皆さんへの感謝の気持ちから始めた。3月から11月まで毎朝1時間ほどの道路の清掃活動だが、できること自体ありがたい。体力がもつ限り続けたい」と話しました。

新しい総合計画の素案策定

桑折の未来、一緒に考えましょう

町は、令和4年度から始まる、まちづくりの道しるべとなる総合計画を策定します。総合計画は、皆さんの意見をもとに練り上げていきます。普段感じているまちの課題やまちづくりのアイデアを、ぜひお寄せください。

町では、令和4年度から始まる、10年後のまちづくりを見据えた次期総合計画の策定を進めています。これまで、「町民アンケート」をはじめ、若者世代による「こおり未来会議」や有識者会議、審議会などを実施し、参加者の皆さんの意見を踏まえた「中間的素案」を取りまとめました。

本計画は、今年9月の完成を目指しています。より一層、町民の皆さんの意見を反映した計画とす

るため、幅広い世代の皆さんから多くの意見を募集します。

「中間的素案」の詳細は、町ホームページに掲載するほか、各地区公民館や役場（町民ロビーや総合政策課）で閲覧できますので、参考にご覧ください。



▲第4回審議会にて意見交換（6月18日実施）

総合計画とは？

まちづくりの指針となる最上位計画です。将来、桑折町をどのようなまちにしていけるのか、そのために誰がどんなことをしていくのかなど、基本方針と取り組みの方向性を総合的・体系的にまとめています。

次期総合計画（素案）

「6幸6恵のまち こおり 未来プラン」(仮)

基本構想案を紹介します

| 町の将来像 | 豊かな恵みと幸せに満ちた 躍動するまち 桑折 (仮)

| 将来像実現に向けた6つの方針 | 桑折町の頭文字「K」をキーワードに、6つの幸せと恵みを掲げています。



- ▶ **活力**と賑わいに満ちたまちづくり
- ▶ **暮らしと自然**が調和した豊かさを実感できるまちづくり
- ▶ **健康長寿**で元気なまちづくり
- ▶ **交流**で絆を育むまちづくり
- ▶ **子ども**を大切にするまちづくり
- ▶ **危機管理**に備えた安全・安心のまちづくり

届けてください、あなたの声

今から10年後、あなたはどんな町で、どのように過ごしていきたいですか。子どもから大人まで、多くの皆さんからの意見をお待ちしています。

■意見提出先 総合政策課 政策推進係
TEL 582-2115 FAX 582-2479
✉ seisaku@town.koori.fukushima.jp

意見を募集します

「今後この分野に力を入れて！」
「こんなものがあつたらいいな」
「桑折でわたしはこんなことができるよ」などお聞かせください。

※提出様式は閲覧場所にあります。

提出期限
7/20
まで



接種する前に確認しましょう 第16回

ワクチン接種の気になること

6月下旬から、64歳以下の新型コロナウイルスワクチン接種の受付が始まりました。接種が本格的になると同時に、皆さんから多くの問い合わせをいただいています。スムーズに接種を進めるために、多く寄せられる疑問にお答えします。

接種後に出る主な副作用は？

新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、期待が高まる一方、新しさ故の疑問や不安もたくさんあると思います。「副作用が不安」「体に出る影響が心配で、接種をためらってしまう」との声も聞かれます。

ワクチン接種は強制ではありませんが、重症化の予防や感染をまん延させないための有効対策の一つです。接種を前向きに検討し、安心して受けられるように、主な副作用の発現割合を紹介します。

接種後の主な症状は、表1のとおりです。これらの症状は、免疫反応がしっかりと効いていることを示しています。3日以内に症状

が出て、いずれも1〜3日程度で回復すると報告されています。

万が一「接種後2日以上経っても解熱しない」「症状が重い」という場合は、医療機関や専用コールセンター（接種後の通知に記載）へ問い合わせてください。

表1：主な副反応の発現割合

副反応	1回目接種後	2回目接種後
発熱 (37.5度以上)	3.3%	38.5%
注射部位反応 (はれ・かゆみ)	92.9%	91.8%
倦怠感	23.2%	69.6%
頭痛	21.4%	53.7%
鼻水	10.2%	14.6%

出典：厚生労働省ホームページ「健康観察日誌集計の中間報告(5月26日)」をもとに作成

接種当日の注意点は？

まず、会場へ向かう前に自宅で検温をしましょう。37・5度以上の発熱がある場合や体調が悪い場合は接種を控え、健康福祉課健康増進係（☎582-1133）へ必ず連絡してください。町内医療機関で個別接種を受ける人でも、健康福祉課へ連絡をお願いします。

また、3密を避けるために、予約時間内での受付をお願いします。1〜2時間前など予約時間より早く来ると、待機場所が混雑してしまいます。感染予防の観点からも、時間の厳守についてご協力をお願いします。

column

コロナ禍の熱中症に注意！

熱中症が疑われる時の対処法は？

感染症対策のマスク着用による水分不足や、在宅で過ごす時間が増えたことによる体力低下など、熱中症に気を付けなければならない季節がやって来ました。次の点に注意して、夏を乗り切りましょう。

農作業中の死亡事故が起きています

1、暑い環境で体調不良を感じたら、すぐに作業を中断しましょう。
代表的な症状として、①だるさ ②手足のしびれ・冷え ③めまい・吐き気 ④頭痛 ⑤体が熱いの汗をかかない ⑥意識障害などがあります。これらの「暑い環境での体調不良」はすべて熱中症の可能性があるので、すぐに作業を中断して休憩しましょう。

熱中症による死亡事故は、30度を超える日の多い7〜8月にかけて多い傾向にあります。しかし、5月ごろでもビニールハウス内において死亡事故が発生しています。農作業中の熱中症による死亡事故の約8割は、70歳以上で、田や畑で起こっています。

2、応急処置をしましょう。
涼しい場所へ避難したり、水をかけたり、うちわで扇いだりして、体を冷やしましょう。脇の下や足の付け根など、大きな血管が通っている部分を冷やすと効果的です。水分・塩分も補給しましょう。

農作業中の熱中症を防ぐためには、①日中の気温の高い時間帯を避けて、涼しい時間帯に作業する ②こまめな水分補給と休憩をとる ③単独作業を避けて、異常がないか確認し合う ④高温多湿を避けて、日陰や風通しの良いところで作業するなどの心掛けが大切です。

熱中症警戒アラートが発表されたら

3、病院で手当てを受けましょう。
口から水が飲めない場合や応急処置をしても軽快しない場合、意識がない場合は、すぐに病院へ行きましょう。

令和3年度から「熱中症警戒アラート」の運用が開始されました。これは、熱中

check

当日の持ち物

①〜③を忘れると受付で時間がかかりますので、必ずお持ちください。

① 予診票

※ 事前に記入 ※

接種会場での混雑を避けるため、事前にボールペンで予診票を記入しておきましょう。(2枚同封しています。1回の接種に1枚使用します。)



② 接種券



シールをはがさない

③ 身分証



運転免許証、マイナンバーカード、医療保険証、パスポートから1点

④ お薬手帳 (任意)



LINE 公式アカウント
「熱中症警戒アラート」



ID「@kankyo_jpn」

症の危険性が極めて高い暑熱環境が予測される場合に、暑さへの「気付き」を呼び掛け、国民の熱中症予防行動を効果的に促すことを目的に実施されています。熱中症警戒アラートは、報道機関や環境省ホームページなどから発表されるほか、個人向けメール配信サービスやLINE公式アカウントでも確認することができます。

「熱中症警戒アラート」が発表されたら、①外出は控えて涼しい部屋で過ごす ②熱中症のリスクの高い人に声を掛ける ③普段以上に熱中症に気を付ける ④外での運動は原則、中止か延期する ⑤暑さ指数(WBGT)を確認するなどの予防行動をとりましょう。詳しい情報は、環境省ホームページをご確認ください。

NEWS

乳幼児の歯磨き
楽しくむし歯予防



子どもの歯は、離乳食が始まる6か月ごろから生え始め、2歳半ごろには20本生え揃います。歯の役目は、食べ物を噛んで消化すること以外に、発音を助けたり、顔やあごの発育を助けたり、永久歯が生える目印にもなります。

歯は一生お世話になる大事な場所ですが、自然治癒が絶対にならない部位でもあります。一度生え変わるから...と言ってむし歯を放置すると、発音の妨げや永久歯の生え方に支障が出る場合もありますので、早めの通院がおすすめです。歯磨きを嫌がらずに習慣付けるためにも、親子で数を数えたり、歌ったりして、楽しく歯を磨きましょう。

Information

vol.5

むし歯のない子

3歳児健診で、むし歯のなかった
お子さんを紹介します。



関口 晴仁くん



前田 波瑠ちゃん



佐藤 大空翔くん



岩倉 立季くん



伊藤 わこちゃん



蓬田 暁斗くん



蓬田 大祐くん



後藤 美空ちゃん



大槻 晴太くん



高野 湊くん



遠藤 椎南ちゃん



佐々木 葵衣ちゃん



吉田 佳音ちゃん



山崎 禾唯くん



平本 昊くん



幕田 晃士朗くん



若島 結羽ちゃん



半沢 広誠くん



奥山 澤ちゃん



柿沼 万結ちゃん



上島 慶悟くん

歯が生え始めたら、ガーゼで優しく拭いたり、赤ちゃん用の歯ブラシで丁寧に磨いたりすることが大切です。これからもむし歯ゼロを目指して歯磨きを続けましょう。

Recipe

2020 健康こおりンピック
チャレンジ食部門 お父飯コンテスト

レモン酢マリネの
タラのホイル焼き



塩分
0.2g

■材料（4人分）

生タラ 4切れ
玉ねぎ 2/3個
にんじん 1/2本
えのきたけ 200g
まいたけ 200g
レモン（輪切り） 4枚
シーズニングスパイス
..... 2g
レモン酢マリネ液
┌ 米酢 200ml
└ A 砂糖 大さじ4
┌ レモン（スライス） 1個

【1食分の栄養価】 エネルギー 168kcal / 脂質 1.3g / 鉄 1.1mg / たんぱく質 15.3g / カルシウム 34mg

■作り方

- 1 生タラは1/3の大きさに切る。
- 2 玉ねぎとにんじんは薄切り、えのきたけとまいたけは食べやすい大きさにほぐす。
- 3 Aを合わせてレモン酢マリネ液を作り、タラを15分くらい漬け込む。
- 4 アルミホイルの上にたまねぎ、にんじんを敷き、次にえのきたけとまいたけを置く。その上にタラ、一番上に輪切りのレモンを乗せてアルミホイルで包む。
- 5 4を魚焼きグリルで15分くらい焼く。
- 6 食べる時にシーズニングスパイスをかける。

voice / おすすめポイント



塩を足さなくても、レモン酢がタラのうま味を引き立ててくれるので、薄味なのにとてもおいしく感じられる一品です。レモンの風味が夏にもぴったりです。

レシピ考案者 佐々木明さん

check

日ごろの料理の参考に

健康レシピ公開中！

町公式ホームページにて、管理栄養士がおすすめする「気軽に作れる健康レシピ」を紹介しています。



7 Jul.2021
Calendar

7/7	WED	広報7月号、お知らせ版	★
8	THU	1歳6か月児健診（R元年11、12月生） （受付：13:00～13:30）	
9	FRI		◆
10	SAT	桑折学習塾（中学）	
11	SUN	マイナンバーカード休日窓口（予約制） ◎ミツパチいたみと眠りのクリニック ☎572-5328	
12	MON	健康相談日	♡
13	TUE		
14	WED		★
15	THU	ホールボディカウンタ測定日	♡
16	FRI		★◆
17	SAT	桑折学習塾（伊達崎小）	
18	SUN	◎井上内科クリニック ☎581-2202	
19	MON		♡
20	TUE	幼稚園・小中学校第一学期終業式 すくすくカフェ（ママトーク）	
21	WED	お知らせ版	★
22	THU	◎遠藤内科医院 ☎582-6788	海の日
23	FRI	◎大泉ほんだクリニック ☎563-7587	スポーツの日
24	SAT		
25	SUN	マイナンバーカード休日窓口（予約制） ◎大木内科医院 ☎575-3343	
26	MON		♡
27	TUE	ホールボディカウンタ測定日	
28	WED		★
29	THU		♡
30	FRI		★◆
31	SAT		
8/1	SUN	◎伊藤皮膚科クリニック ☎551-1121	
2	MON		♡
3	TUE		
4	WED	広報8月号、お知らせ版	★

●イコーゼ ●やすらぎ園 ◎休日当番医 ◆母子手帳交付日
【子育て支援センター】：イコーゼ 10:00～11:30
♡ベビールーム（1か月～1歳5か月ごろのお子さんと保護者）
★キッズひろば（1歳6か月ごろ～就園前のお子さんと保護者）
▶「すくすく」（☎582-6045）へ事前に予約してください。

図書だより

図遊学館「よも～よ」 ☎582-5388

読書感想文コンクールの課題図書を貸し出します

学年	書籍名	出版社名
低 小学 学 学校	あなふさぎのジグモンタ	ひさかたチャイルド
	そのときがくるくる	文研出版
	みずをくむプリンセス	さ・え・ら書房
	どこからきたの？おべんとう	金の星社
中 小学 学 学校	わたしたちのカメムシずかん	福音館書店
	やっかいものが宝ものになった話	
	ゆりの木荘の子どもたち	講談社
	ぼくのあいぼうはカモノハシ	徳間書店
高 小学 学 学校	カラスのいいぶん	童心社
	人と生きることをえらんだ鳥	
	エカシの森と子馬のポンコ	ポプラ社
	サンドイッチクラブ	岩波書店
中 学 校	おいで、アラスカ！	フレーベル館
	オランウータンに会いたい	あかね書房
	with you（ウィズ・ユー）	くもん出版
	アーニャは、きっと来る	評論社
高 等 学 校	牧野富太郎 日本植物学の父	汐文社
	水を縫う	集英社
	兄の名は、ジェシカ	あすなろ書房
	科学者になりたい君へ	河出書房新社

※7月1日～予約受付開始、7月21日～貸出開始です。

お知らせ 学習室開放

夏休みの間、地区公民館の一部を学習室として開放します。

■期間

7月21日 月

～8月22日 日

■場所

・各地区公民館

・遊学館「よも～よ」

※陸合・半田・伊達崎

公民館の開放日は、

火・木・土曜日です。

※「桑折学習塾」の講

師が支援する夏休み

応援塾も開催しま

す。詳しくは、学校

から配付されるチラ

シをご覧ください。

図生涯学習課

☎582-2408



司書のおすすめ

■兄の名は、ジェシカ ジョン・ボイン：著 原田勝：訳（あすなろ書房）

4歳年上のジェイソンは、サムの自慢の兄。おだやかでやさしくて、学校ではみんなの人気者。だけどこのごろ、少し様子が変わったみたいだ…。

生物学的な性、社会的な性、そして本人が自覚する性の問題を、家族4人の立場から、分かりやすく、誠実に、時にコミカルに描く。

マルベリーこおり

図マルベリーこおり事務局 ☎582-3129

新緑にいやされて

「魔女の瞳」を目指してトレッキング

マルベリーこおりのトレッキングが6月6日、吾妻山で行われ、12人が参加しました。

今回は浄土平から一切経山を目指し、鎌沼を周回するコース。山頂から見る「魔女の瞳」は、登りの疲れを吹き飛ばしてくれる絶景でした。天候にも恵まれ、参加者は景色や花々をゆっくりと楽しみながら歩くことができました。

【参加者募集】7月18日に、安達太良山でのトレッキングを予定しています。



▲新緑の中に佇む真っ青な「魔女の瞳」。この季節ならではの絶景を楽しみました



1



2

1_机や椅子を使った腕立て伏せの仕方を教える谷本先生（左手前）
2_背筋をぐっと伸ばしてストレッチ

【参加者募集】9月からイコーゼで「運動教室」を開始します。詳しくは、お知らせ版をご覧ください。みんなで健康になって、コロナに負けない体を作りましょう！



水害時の行動確認 かやのき学園

かやのき学園第2回学習会が6月25日、イコーゼで行われ、12人が参加しました。

町生活環境課の佐藤正浩課長補佐から、令和元年台風19号による桑折町の被害状況についての講話を聞いた後、避難所で使うテント型個室や段ボールベッドを実際に組み立てました。参加者は、事前に自宅周辺や居住する地区の危険性をハザードマップで確認しておくことや、災害の危険が予測される時は、ためらわずに避難することの大切さを再認識しました。



おなかの健康教室 成人講座

第2回成人講座「おなかの健康教室」が6月24日、イコーゼで行われ、町民30人が参加しました。福島ヤクルト販売株式会社の菅野みどりさんを講師に招き、参加者は大腸や小腸などの器官がついた模型を見ながら、腸の仕組みや腸内菌についてクイズ形式で楽しく学習。肩こりや認知症予防のための体操も実施しました。菅野さんからは「腸内環境を整えることが、日々の健康につながる。毎日続けることを意識してほしい」との話がありました。



西山城をきれいに 草刈りボランティア

史跡桑折西山城跡の草刈ボランティア活動が6月12日、現地で行われ、町民や町内企業、役場職員など120人が参加しました。

このボランティア活動は、16年以上続く、地域に根差した活動です。町の大切な宝である桑折西山城跡の環境を守るため、毎回多くの人が参加しています。

今年10月30日、31日には、「第28回全国山城サミット桑折大会」が実施されます。多くの人を迎えられるよう、今後も引き続き整備を進めていきます。

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

筋肉体操で元気いっぱい 桑折町スポーツ・健康講演会

桑折町スポーツ・健康講演会が6月6日、ふれあい公園屋外ステージ「ピーチウイング」で開催されました。

NHK「みんなで筋肉体操」など、テレビでおなじみの近畿大学生物理工学部谷本道哉准教授を講師に招き、幼稚園児から80歳代までの町民150人が参加し、青々とした芝生の上で思い切り元気に体を動かしました。谷本さんは、体操が体のどの部分にどう効果があるのかなど、専門的知識を惜しみなく伝授。また、ラジオ体操を丁寧に行う「超ラジオ体操」や筋肉に効果的なスクワット、ウォーキングなどを行いました。

参加者は、谷本さんからの「がんばれなくなりそうな時は超がんばればいいんです！」「明日からやろうではなく今からやろう！」「などの言葉に励まされながら、楽しく体を動かしました。

いざ!山城サミット

Koori Nishiyama Castle

伊達氏最大の領土を築いたのは、他でもなく「独眼竜」伊達政宗でした。それでは、桑折西山城が本城であった植宗の時代の領土はどのようなになっていたのでしょうか。

植宗は、領地から年貢を徴収するための台帳「段銭帳」を作製しています。これによると、領地は、伊達氏の元からの領地であった伊達郡から隣の信夫郡（福島市）、宮城

桑折西山城だより 伊達氏の領土

県の南部（おおよ仙台市南部より南、ただし亘理郡を除く）、山形県の置賜地方、そして、現在の相馬市と新地町に及んでいました。これは、政宗以前の領地の中で最大となります。

このように、桑折西山城は、福島県から宮城県、山形県にわたる領地を治めるため、当時の主要な街道であった仙道（現在の国道4号に当たる）

や、後に羽州街道として整備される桑折を起点として、山形県方面に向かう街道を押さえる場所に築かれています。

植宗と息子の晴宗が争った「天文の乱」により、勝った晴宗が協力してくれた大名に領地を割譲したり、丸森城（宮城県）に隠居した植宗の死後、面倒をみていた相馬氏が隠居領を占拠したりしたため、晴宗の時代に、伊達氏の領地は一旦小さくなります。そして、晴宗の子輝宗、政宗の時代に、再び領地を広げていきました。しかし、相馬地方は最後まで取り戻すことができず、江戸時代に相馬氏が本城中村城を築くのでした。



植宗時代の伊達氏の領地「桑折町歴史的風致維持向上計画」より

問い合わせ
生涯学習課 歴史文化係
☎ 582-2408

わたしの夢

Dreams come true.

英語力を活かしたい 太田 杏奈さん（醸芳中3年生）



OTA
ANNA

吹奏楽部に所属し、ユーフォニアムを担当しています。メロディーも伴奏も演奏できてとても楽しいです。

将来、英語を使った仕事をすることに憧れています。4歳の時から、近所のECCジュニア英会話教室に通い、約10年間英語を学んできました。少人数制クラスのため、先生と一対一で話す機会が多く、積極的に質問したり、友達と楽しく教え合ったりしながら、英語の習得に励んでいます。小学4年生の時には、年に1度実施されるECCジュニアの試験で、筆記、面接ともに満点をとることができました。

高校進学後は、ALTの先生に積極的に話しかけ、機会があれば留学にも挑戦してみたいです。さらに英語力を磨き、夢の実現に向けて頑張りたいです。

こおりスマイル You have a good smile.



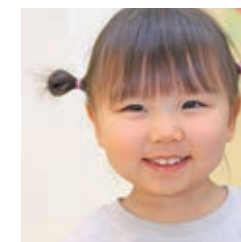
紺野
煌稀くん

すくすく健やかに育ってね！
ママより♡



佐藤
優虹ちゃん

お姉ちゃんと仲良く元気に過ごしてね！ ママより♡



佐藤
彩愛ちゃん

妹思いの優しい子に育ってね！ パパより♡

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎！
①最近撮影した写真 ②氏名（ふりがな）・性別 ③メッセージ（20字程度）を記入して応募してください。
【応募先】総合政策課 ☐ seisaku@town.koori.fukushima.jp QRコードから簡単にメール送信できます。



広告

品格ある青少年育成に努めています
公益社団法人日本空手協会福島支部

桑折青雲館 空手道場

【師範 松原 英男】

谷地字北道合3-10 TEL 024-582-6705、090-2275-6485

広告

農産物直売所 **だてかベジフル**

7月のおすすめ 各種野菜も入荷中！

- ・もも（はつひめ、日川白鳳、あかつきなど）
- ・プラム各種
- ・スイカ（下旬予定）

■ 営業時間 9:00～16:30 ■ 電話 024-582-4560

※7月下旬から開店時間を早める予定です。
※天候の関係で、希望の商品の入荷が遅れる場合があります。品切れの際はご了承ください。

広告

Group Home **clover** 認知症対応型 共同生活介護 グループホーム クローバー

業務拡大につき **スタッフ募集中！**

【入居相談受付中！】
http://www.clover-kaigo.com/

グループホームクローバー **こおり**
〒969-1651 福島県伊達郡桑折町大字万正寺字井天水12
tel 024-529-7890 介護事業者番号 0792000010

SOCIAL WELFARE CORPORATION
COCOON **コクーン**

社会福祉法人

ご利用に関する問い合わせなど、お気軽にご相談ください。

施設案内

- 特別養護老人ホーム……定員 **90** 名
- ショートステイ……定員 **10** 名
- デイサービス……定員 **20** 名
- 居宅介護支援事業所

問い合わせ 〒969-1613 桑折町字桑島四9-4 TEL 024-582-1181 FAX 024-581-2281

募集 介護職員・看護師
生活相談員・介護支援専門員

こおり暮らし

25年ぶりに生まれ育った福島へ

一人前の農家を目指して新たな一歩

地域おこし協力隊

ながでん たつのり
永傳 龍規さん (桑折)



NAGADEN
TATSUNORI

コロナ禍で仕事に困る人が多い中、「農業の楽しさを伝え、農家への道を目指す人の役に立ちたい」と話す永傳さん

永傳龍規さんは、6月から新たな地域おこし協力隊として、町の農業振興のために活動しています。

二本松市で生まれ育ち、その後約25年間、埼玉県で暮らしていた永傳さん。このコロナ禍が人生を見つめ直すきっかけとなり、「これから先何が始まるか、ずっと続けられる職に就こう」と福島県に戻り、以前から興味があった農業へ挑戦。現在は(株)あいほら果樹園のもとで、就農者として必要な知識や技術を学んでいます。

地域おこし協力隊になったのは、地域との関わりをもちたかったから。「埼玉県では隣近所の人の顔や名前も分からず、寂しく感じていた」と話す永傳さん。3児の父として、「子どもたちにも、人を信用しない大人になってほしくない。積極的に人や地域と関わりながら成長してほしい」と語ります。「声を掛けてくれる人が多く、早くも町の人のあたたかさを感じる。自分のように、これから就農を目指す人の力となり、町の農業を活性化できるように頑張りたい」と意気込みました。

【編集後記】

ICT教育の取材で、小・中学校にお邪魔しました。タブレットを囲んで楽しそうに学ぶ子どもたち。さまざまな機能を活用して、多くの知識を吸収しようと頑張っています▼雨の季節になりました。雨がずっとゆううつになりがちですが、雷雨からは想像もつかないような美しい夕焼けが広がり、雲の隙間からボツンと輝くひとつ星を見つけて嬉しくなるのも、この季節ならではの楽しみ。ちょっと特別な気分になれる梅雨を感じながら、夏支度を整えていこうと思います(愛莉)

◆人口(前月比) 6月1日付

人口	計	11,430人	(-13)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,520人	(-5)
	女	5,910人	(-8)
世帯数		4,604世帯	(-4)
転入	22人	出生	2人
転出	21人	死亡	16人

◆今月の納税

- ・固定資産税(第2期)
- ・国民健康保険税(普通徴収第1期)
- ・介護保険料(普通徴収第1期)

期限 **8月2日**

◆住民票/戸籍/印鑑・税証明/マイナンバーカード受取・申請・更新窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※**当日午後5時**までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。